

和木小学校だより 緑の風



令和4年・11月号

ホーム <http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~wakisho/> E-mail wakisyo@sky.icn-tv.ne.jp

校訓 道を行うに誠実をもってせよ (何事も本気でまじめにやれ)



芸術に触れる

校長 折出 美保子

11月に入りました。朝夕の冷え込みも厳しくなりましたが、秋晴れのさわやかな日も多く見られます。10月には、6年の修学旅行や5年のグリーンスクールがなんとか予定通り実施でき、各学年の社会見学も順調に行うことができました。今年、4年生の音楽会も11日に開催される予定です。昨年、一昨年は音楽会が中止であったため、改めて芸術に触

れる機会として、10月25日に5・6年生が「ENEOS 演劇鑑賞会」に参加しました。「劇団風の子」の皆さんによる「スクラム☆ガッシン」という劇で、プロによるパワフルな演技に、子どもたちは自然に引き込まれていました。ENEOS株式会社の皆様のご協力に心より感謝すると共に、このような体験を通して、感性を磨き心豊かな子どもになってほしいと願った一日でした。

<PTA活動で子どもたちの教育活動が豊かに>

ここ数年、コロナ禍においてのPTA活動も難しい面がたくさんあります。そんな中でも、工夫をしながら、できることに地道に取り組んでおられます。その一つに「ベルマークの収集」があります。和木小の各ご家庭で集めていただいたベルマークや、



<ソフトバレーボール>



<スカッドキッズ2>

インクカートリッジをボランティア委員会の児童が仕分けをし、その後PTAのベルマーク委員の方々が規定通りに整えたりまとめたり、計算をしたりして「公益財団法人ベルマーク教育助成財団」に送付する準備をさせていただきます。学校で集まったの作業が難しいときは、家に持ち帰って作業をしておられました。お蔭様で、ここ数年で10万点以上の点数(1点が1円)がたまったので、この度児童の教材に換えていただくことができました。投げる力を鍛える「スカッドキッズ2」を20個と、「ソフトバレーボール」を60個です。これでまた子どもたちの教育活動が豊かになります。保護者の皆様のご協力に心より感謝いたします。

<タイピング教室>

和木小では、3年生でローマ字を学習した後、タブレットのキーボードと、ローマ字入力のタイピング練習用アプリを活用してタイピングの練習をしています。10月の17日と28日に岩国市・和木町でパソコン教室の講師をしておられる吉川健治様(和木中PTA会長)をゲストティーチャーとしてお迎えして、6年生と4年生の「タイピング教室」を実施しました。学年が上がるに従い、タイピングの速さは増



してきますが、今一度正しいホームポジションを確認し、正しくキーが打てるようになることを、たくさん教えていただきました。ホームポジションを意識すると、自然に姿勢もよくなります。また、自己流になりがちなタイピング方法を見直すことにより、今後さらに速く・正しく打てるようになれるという期待が膨らみました。5年生は11月2日に実施する予定です。